

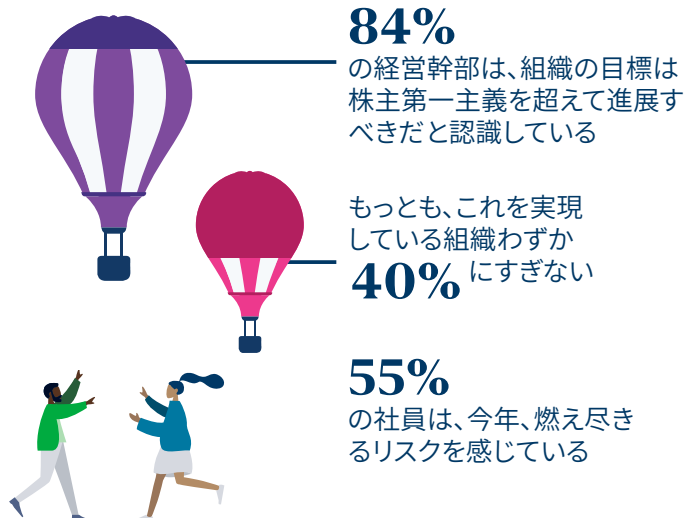
共感で勝つ



グローバル人材動向 | 日本 | ほとんどの従業員 (63%) は、自身の所属組織が意思決定を行う際、効果的に経済と共感のバランスが取れていないと考えています。先進企業では、社員の意見を熱心に傾聴し、社員の意識を明るい未来に向けてすることで社員を気にかけているという態度を示します。

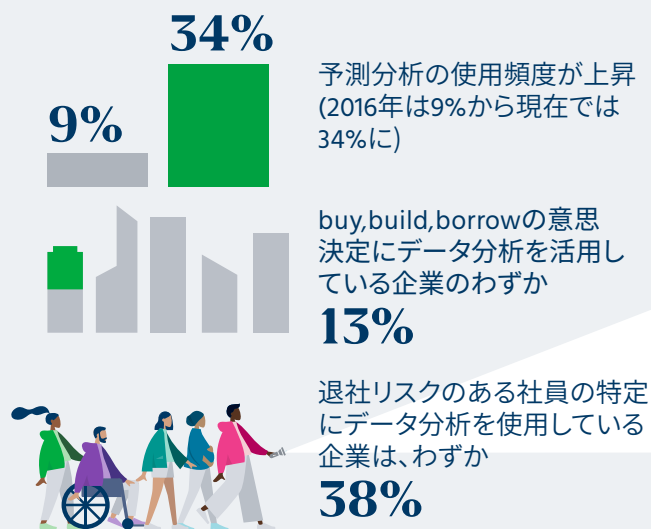
将来に焦点を当てる

従業員が現在から将来に亘り活力を持てるよう、協力し合う



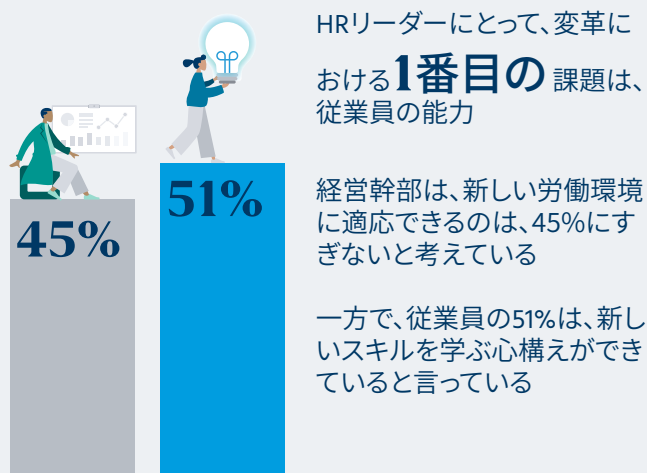
科学で感じ取る

人間の洞察力でAIを活用することで、先を見通す



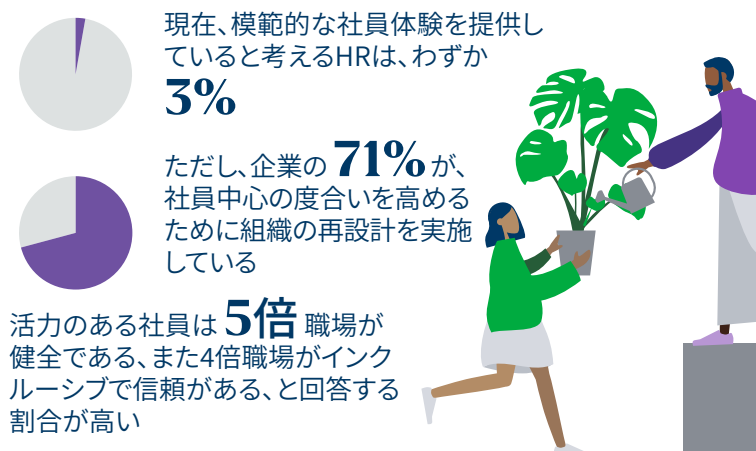
再教育に全力で取り組む

新しい事業環境に向けて、再教育で従業員を変革する



経験を豊かにする

社員の職場体験を再デザインし、社員に刺激と活力を与える



マーサーグローバル人材動向調査の全文ダウンロード先：
www.mercer.com/global-talent-trends

企業が共感で勝つ方法について、関心をお持ちですか？
 マーサーにご相談ください。

welcome to brighter